

鞠智城

東京シンポジウム

KIKUCHIJO

【日時】平成27年9月6日(日)

【定員】1,100名(要申込・先着順) 【時間】13時00分～17時40分

【会場】明治大学アカデミーコモン・アカデミーホール

東京都千代田区神田駿河台1-1



歴史公園 鞠智城(きくちじょう)
熊本県北部にある7世紀後半(約1300年前)に、大和朝廷(政権)が築いた山城です。国の歴史書にも記載のある全国有数の重要遺跡として、平成16年2月27日に国史跡に指定されました。



律令国家と西の護り、鞠智城

～古代山城の中での鞠智城の役割・機能を考えるとともに、東北の古代城柵と比較する～

同時開催 鞠智城展(パネル展示)
8月25日(火)～9月6日(日) アカデミーコモン1F展示スペース

入場無料

主催/熊本県、熊本県教育委員会、明治大学日本古代学研究所
後援/水城・大野城・基肄城1350年事業実行委員会、明治大学博物館、明治大学社会連携機構、福岡県教育委員会、熊本県文化財保護協会
お問い合わせ/〒861-0425 熊本県山鹿市菊鹿町米原443-1 歴史公園鞠智城・温故創生館 TEL 0968-48-3178 (月曜日休館)

報告

熊本県教育委員会(歴史公園鞠智城・温故創生館) 西住欣一郎

基調講演

鞠智城と古代日本東西の城・柵
国立歴史民俗博物館名誉教授 岡田 茂弘

講演

古代山城の建物 -鞠智城と大野城・基肄城-
福岡県教育庁総務部文化財保護課長 赤司 善彦
平安期における鞠智城
-9世紀～10世紀の対外関係と「菊池城院」「菊池郡城院」-
明治大学大学院文学研究科特任教授 加藤 友康

パネルディスカッション

コーディネーター……東京大学大学院人文社会系研究科教授 佐藤 信
パネラー……岡田 茂弘、赤司 善彦、加藤 友康、西住欣一郎

鞠智城東京シンポジウム参加申込方法

参加費 無料 定員 1,100名(要申込・先着順) 申込締切 8月28日(金)必着
定員になり次第締め切ります。

●右記申込み内容をご記入の上、お申込みください。①お名前(フリガナ) ②性別 ③年齢 ④ご職業 ⑤ご住所 ⑥電話番号 ⑦今後このようなシンポジウム・イベントのご案内をさせていただいてもよろしいですか?「はい」か「いいえ」でお答えください。

FAXでのお申込み
FAXでお申込みの方は
申込み内容をご記入の上、
送信ください。 FAX 096-355-3387

郵送でのお申込み
郵送でのお申込みの方は
申込み内容をご記入の上、
右記事務局までお送りください。

〒860-0031 熊本県中央区魚屋町2丁目5
鞠智城シンポジウム事務局
(サンコー・コミュニケーションズ株内)

メールでのお申込み
kikuchijo@sanko-com.jp

※事前申込みをお願いします。申込みをされた方には先着順に入場券をお送りします。当日参加は原則できませんが、空席があるときは、ご案内できる場合もあります。お申込みに関するお問い合わせ▶TEL 096 (356) 7566(鞠智城シンポジウム事務局) 平日10:00～17:00